

令和8年1月29日
課名 商工労働局人的資本経営促進課
担当者 課長 上杉
内線 3409

広島県人的資本開示ツールのシステム化について

1 目的

人的資本情報開示において有効な指標を体系化し、情報開示を行いやすくなるよう、広島県人的資本経営研究会にて令和6年11月に開発した、「広島県人的資本開示ツール」について、開示レポート作成の準備・作成作業をより効率的かつ高品質なものを作成するため、生成AIの活用、作成者同士の作業連携や、エンゲージメントサーベイなどができるようシステム化した。引き続き、本ツールの利用促進を図り、情報開示を起点とした県内企業の人的資本経営の実践を後押しする。

2 システム化の概要

対象企業	広島県人的資本経営研究会会員企業（令和8年1月10日時点：362社）
特長	<p>○生成AIによる文章作成サポート 文章作成項目について、生成AIによる言語化・文書化支援機能を導入</p> <p>○入力データの視覚化 入力データは、自動でわかりやすくグラフ化でき、人的資本データの現状と推移を把握することが可能</p> <p>○進捗管理機能・関係者へのメモ/通知機能 各担当者の作業範囲を明確化し、共同作業を円滑に進めることができ各担当者の作業範囲を明確化し、共同作業を円滑に進めることが可能 進捗状況や最終作業日などが確認できる進捗管理機能を導入</p> <p>○エンゲージメントサーベイ 開示ツールの指標に基づき、システム上でエンゲージメントサーベイが可能</p>
提供開始日	令和8年1月30日（金）
関連ページ	https://jinteki-hiroshima-tool.info

3 予算額

9,500千円（システム開発経費）

4 事業目標

広島県人的資本開示ツールを利用した県内企業数：100社

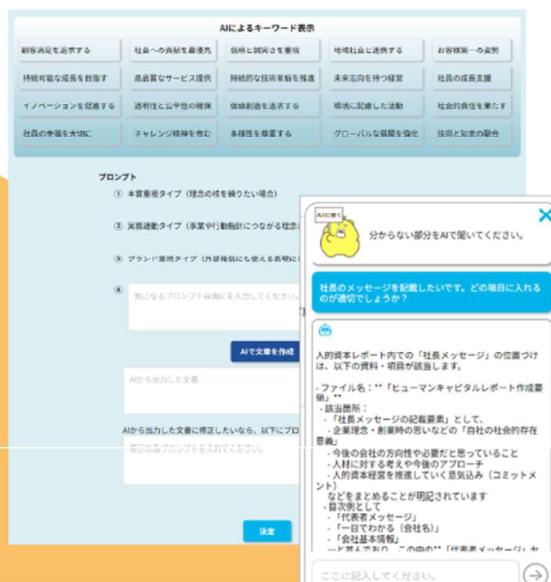
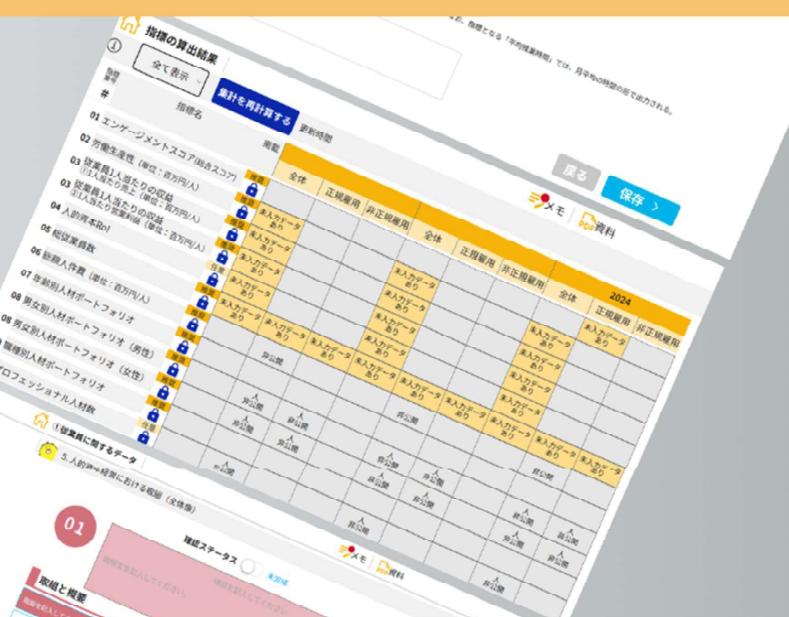
【広島県人の資本開示ツール、システム化イメージ】

本ツールを使用すると、「直感的な入力が可能」「複数人での管理が可能」「進捗状況可視化」「ワンクリックで出力」など、様々な問題が解決！作成効率がアップし、手早く作成・修正・開示ができます。



システムで必要な 項目・情報を ワンストップで作成できる

企業ごとの管理画面から、情報を一元管理・作成することが可能。情報を随时更新できるため、少しずつ作成を進められたり、作成の進捗状況を一覧で可視化することができます。



AI文章作成機能を搭載。うまく文章化できなくてもAIがサポート！

「どんな文章で表現したら良いか分からない」「文章を考えるのに手間がかかる」など、億劫になる作業もAIにお任せください！項目ごとにAI文章作成機能を搭載し、適した文章をご提案し、作成の手間を削減できます。

作成後は、視覚的に分かりやすい デザインのレポートを出力できる

データの入力完了後は、グラフや表など視覚的に訴えられる資料としてレポートを出力することができます。

自社のことを外部へ公表する際や、採用活動などで会社紹介をする際にもお役立ていただけます。



人的資本経営の開示レポートは こんな場面で活躍！

01

従業員の エンゲージメント向上



人的資本経営の姿勢を可視化し、従業員へ「こんな取組をしているんだ」と知つてもらうことでモチベーションの維持・向上や、自社での長期的なキャリア形成が期待できます。

02

人材確保の際 求職者の「安心材料」



企業としての取組を公表したり、情報を開示することで求職者にも安心して応募いただくことができます。自社の良いイメージを与えられるため、優秀な人材が集まりやすくなるのも大きな利点です。

03

顧客や投資家からの 信頼獲得



安心・信頼を感じさせるのは求職者に対してだけではありません。人的資本経営に積極的な企業は、企業価値が高いと判断されやすい側面もあります。結果、資金確保等につながる効果も期待できます。